



旭川工業高等専門学校

(旭川市春光台 2 条 2 丁目 1-6)

オンライン 説明会

【内 容】

・高専の雰囲気 ・授業の様子 ・時間割 ・部活動 ・進路
普通高校とは全く違う、高専の様子を学生が語ってくれます。

【※ 切】 5月22日(木)

【申込方法】ホームページで申し込み方法を確認してください。

※詳細は5月9日(金)から公開されます



令和高等学院

(札幌市東区北8条東4丁目 1-20 サツドラ本社2階)

※昨年度まで「明誠高等学校 札幌 SHIP」だった通信制の高等学校です

【概要】不登校経験があったり、学校に馴染めなかったりしていても、高校卒業後に大学進学を目指す通信制サポート校が「令和高等学院」です。新しい大学入試の「総合型選抜」での難関大学進学を目指します。1～2 年生でいろいろな人の話を聞いたり、たくさんの体験をしたりしてあなたの「好き」を探していきます。「令和小論文システム」・「令和ミーティング」・「令和コンパス」などの独自のサポートで大学進学の準備を進めていきます。

【3大システム】

- 1 令和小論文システム…0レベルから基礎を積み重ねて、新しい大学入試での小論文の対策を行います。72 パターンの実践と添削で思考力・表現力を磨いていきます。
- 2 令和ミーティング…グループコンサルと 1on1 を組み合わせて、一人一人の個性を引き出します。人の考えに触れ続けること・ふり返りを続けていくことで飛躍を目指します。
- 3 令和コンパス…令和コンパスの進路ファイルでがんばったことや好きなことを見える化していきます。個性に合わせて大学進学プランを、未来の進路をデザインしていきます。

【3つのコース】

- | | | |
|-------------|-----------|-----------------|
| 1 特進コース | 通学日 4 日/週 | 学習指導料 53000 円/月 |
| 2 スタンダードコース | 通学日 2 日/週 | 学習指導料 38000 円/月 |
| 3 オンラインコース | オンラインのみ可 | 学習指導料 18000 円/月 |

※「説明会・個別相談会」については、裏面で

【説明会・個別相談会】

- | | | |
|------------|-------------|------------------|
| ・ 5月31日(土) | 9:30～11:30 | カナモトホール 第5会議室 |
| | 19:00～20:30 | 創世スクエア ミーティングルーム |
| ・ 6月28日(土) | 11:00～15:30 | 札幌コンベンションセンター |
| ・ 7月 5日(土) | 9:30～11:30 | 創世スクエア ミーティングルーム |
| ・ 8月 9日(土) | 19:00～20:30 | 創世スクエア 控室403 |
| ・ 9月13日(土) | 9:30～11:30 | 創世スクエア 控室405 |

【入試日程】

- | | | |
|--------|---------------------|---------|
| ・10月入試 | 10月 1日(水)～10月31日(金) | 入試は面接のみ |
| ・11月入試 | 11月 4日(火)～11月28日(金) | |
| ・12月入試 | 12月 1日(月)～12月26日(金) | |
| ・ 3月入試 | 3月 2日(月)～ 3月27日(金) | |



田中正造の進路選択

田中正造の人生は、「正義」を貫くためにすべてを賭けた人生でした。社会科の授業でも学習した、足尾鉍毒事件——渡良瀬川流域では、鉍山から垂れ流された鉍毒が田畑を枯らし、人々の暮らしを破壊していました。国も県も見ても見ぬふりの対応で、被害者たちは泣き寝入りするしかありませんでした。

田中はそんな人々の苦しみを見過ごすことができず、国会議員として追及を続けました。しかし、議会で何度訴えても、政府は一向に動きません。もどかしさの中、田中はついに国会議員のバッジを捨てる決意をします。「このままでは声は届かない」と悟ったのです。

そして1901年、雨の降る寒い冬の日、田中は直訴状を胸に天皇の行列に突撃します。命を賭けた一大決行でした。

当然、重罪に問われ、世間からも狂人扱いされてしまいました。ですが田中は怯みませんでした。逮捕されても、体を壊しても、彼は鉍毒地に通い続け、農民と共に生き、彼らを励まし、救い続けました。彼の私財はこのためにほとんど尽きていたといいます。自身はボロボロの着物に身を包み、食べる物にも事欠きながら、被害地復興のために人生を捧げたのでした。

「人民こそが主役である」——田中正造の信念は、言葉だけではありませんでした。彼の進路選択は、たとえ孤独でも、困難でも、弱者とともに歩む道でした。

最後は静かにその生涯を閉じましたが、彼がまいた種は、後の公害運動や人権運動の礎となり、日本社会に深く根を下ろしていきました。

